

[ソフトウェア名] タッチパネルドライバー2

[動作環境]

OS	macOS 10.13 / macOS 10.14 ※クラシック環境ではご使用になれません。
CPU	インテルプロセッサ
メモリー	2GB 以上
ハードディスク	空き容量 1GB 以上
USB端子	2.0 準拠

[ソフトウェア紹介]

本ソフトウェアは、macOSを用いてSHARPタッチディスプレイと接続し、タッチパネルを使用するためのソフトウェアです。

[ご使用条件]

本タッチパネルドライバー2は、下に示すシャープタッチディスプレイ及びタッチペン以外では正常に動作いたしません。

インフォメーションディスプレイ

PN-L851H/PN-L751H/PN-L651H/PN-L805H/PN-L705H/PN-L803CA/PN-L803C
PN-L703WA/PN-L703W/PN-L703A/PN-L703B
PN-L603WA/PN-L603W/PN-L603A/PN-L603B/PN-L501C/PN-L401C
PN-C603C/PN-C703C/PN-C805B/PN-C705B/PN-C605B/PN-C651B

タッチペン

PN-ZL01A/PN-ZL02A/PN-ZL03A/PN-ZL06
PN-ZL01/PN-ZL02/PN-ZL03

- ※ PN-ZL02A/PN-ZL03A/PN-ZL06の最大登録本数は8本となります。
- ※ PN-ZL02/PN-ZL03の最大登録本数は10本となります。

下記のモデルに同梱されているタッチペンをアクティブペンと呼びます。

PN-L805H/PN-L705H/PN-L803CA/PN-L803C/PN-L703WA/PN-L703W/PN-L703A
PN-L603WA/PN-L603W/PN-L603A
PN-ZL01A/PN-ZL02A/PN-ZL03A/PN-ZL06/PN-ZL01/PN-ZL02/PN-ZL03

下記のモデルに同梱されているタッチペンは、ポインター機能に対応しています。

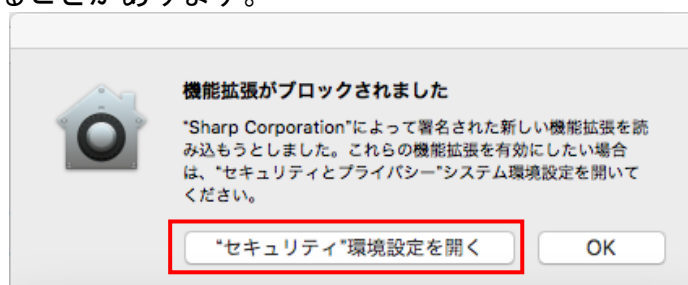
PN-L805H/PN-L705H/PN-ZL06

下記のモデルに同梱されているタッチペンには、2種類のペン先(細/太)があります。
「タッチ動作モード設定」で「ペン専用モード」に切替えた時、どちらのペン先でもタッチができます。(このとき、ペン先の違いは区別されません。)

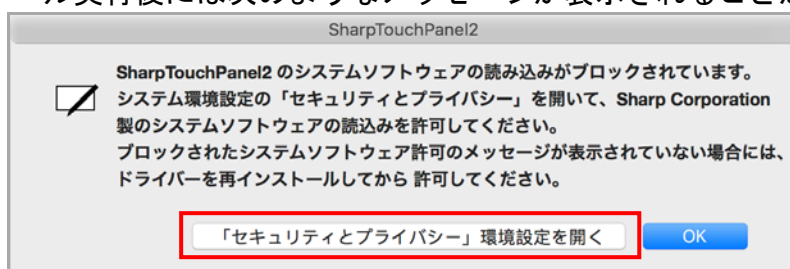
PN-L851H/PN-L751H/PN-L651H

[ご注意]

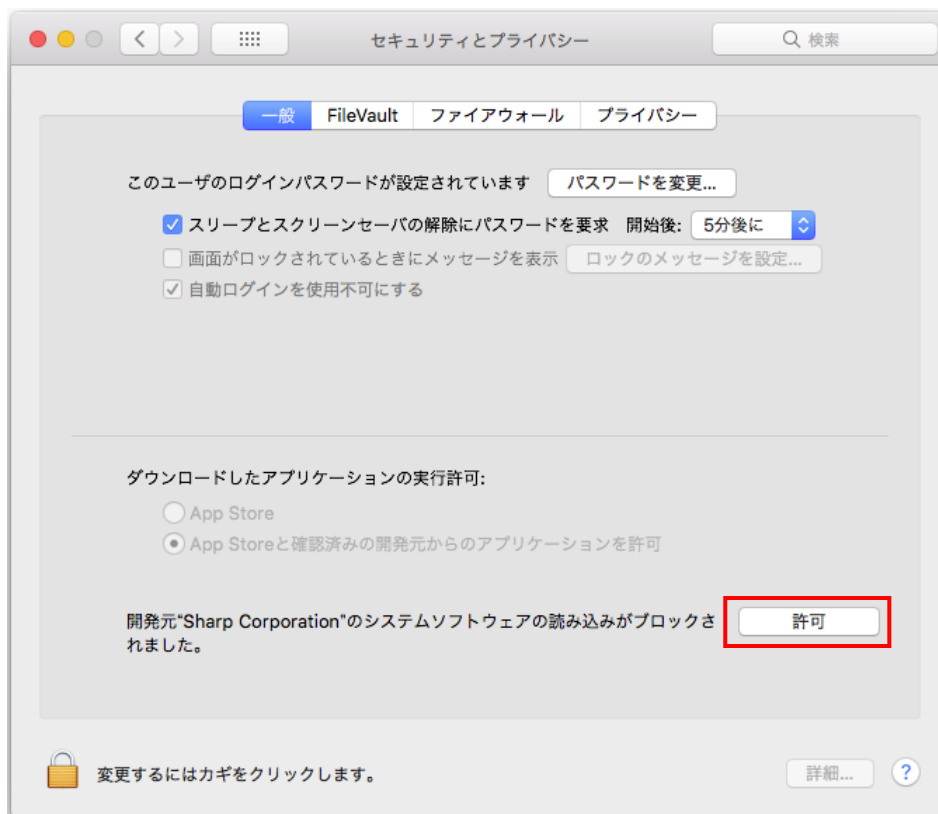
- ・ディスプレイのリフレッシュレート設定が30Hz以下の場合、滑らかに描画ができない場合があります。ペンによる描画を行う場合には、リフレッシュレートを60Hz(以上)に設定してご使用ください。
- ・筆圧設定が有効なソフトウェア(「Microsoft OneNote for Mac」(バージョン 16.20)の描画機能など)では、ペンの筆圧設定を無効にすることで描画しやすくなる場合があります。筆圧設定は「タッチペン設定」の「ペン」画面から変更できます。
- ・インストールを実行中、次のような「機能拡張がブロックされました」というメッセージが表示されることがあります。



また インストール実行後には次のようなメッセージが表示されることがあります。



メッセージが表示された場合には「セキュリティとプライバシー」環境設定を開いて、本ドライバーに含まれるシステムソフトウェアのブロックを解除するために「許可」を実行してください。ブロックされたソフトウェアを許可しない場合、本ソフトウェアは正常に動作せず タッチ動作などが不安定になります。



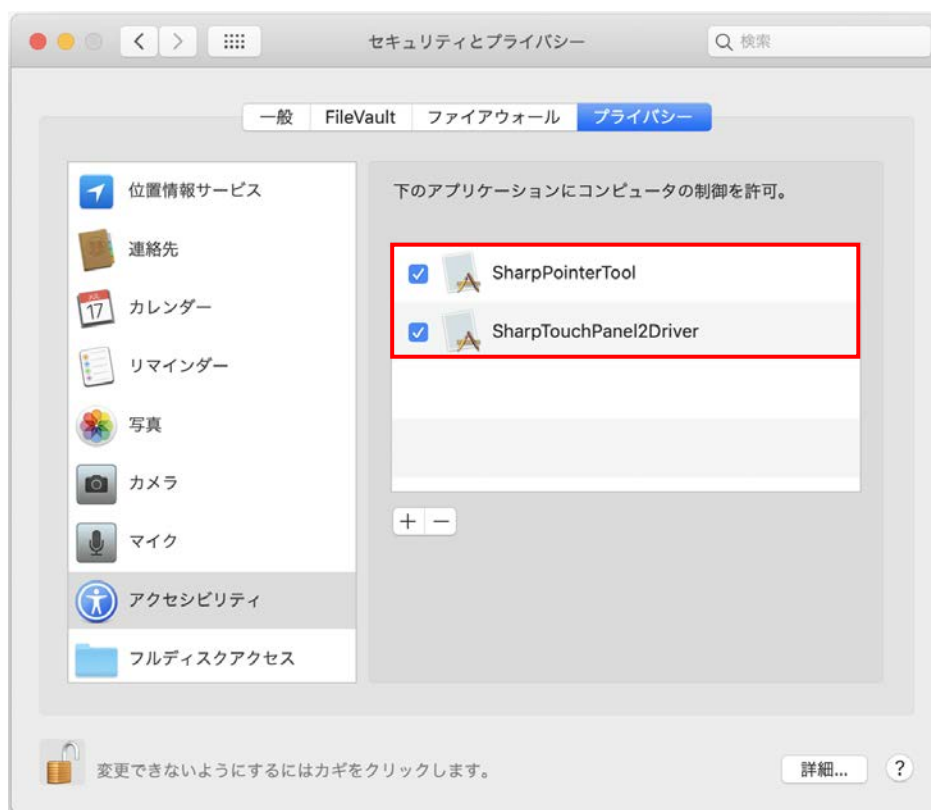
インストール実行中に ブロックされたソフトウェアの許可を実行しなかった場合には、後から「セキュリティとプライバシー」システム環境設定の画面を開き、「許可」を実行してください。

ただし ブロックされたシステムソフトウェア許可のメッセージが表示されていない場合には、再度 本ドライバーのインストールを実行する必要があります。

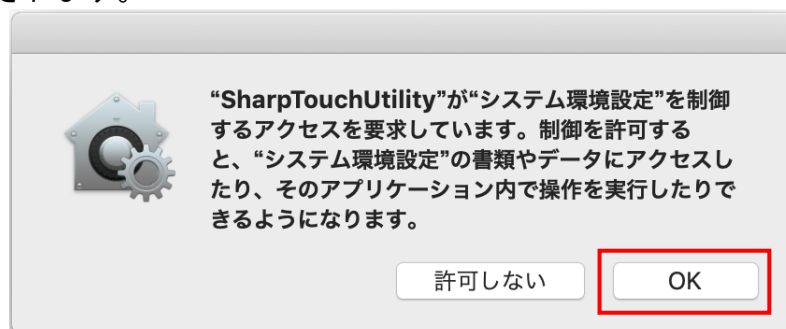
- ・ macOS10.14に 本ドライバーを初めてインストールした後、次のような アクセシビリティ機能への制御許可のメッセージが表示されます。



本ドライバーを使用するために「システム環境設定」を開く」を選択して、次のように「SharpTouchPanel2Driver」と「SharpPointerTool」の制御を許可してください。

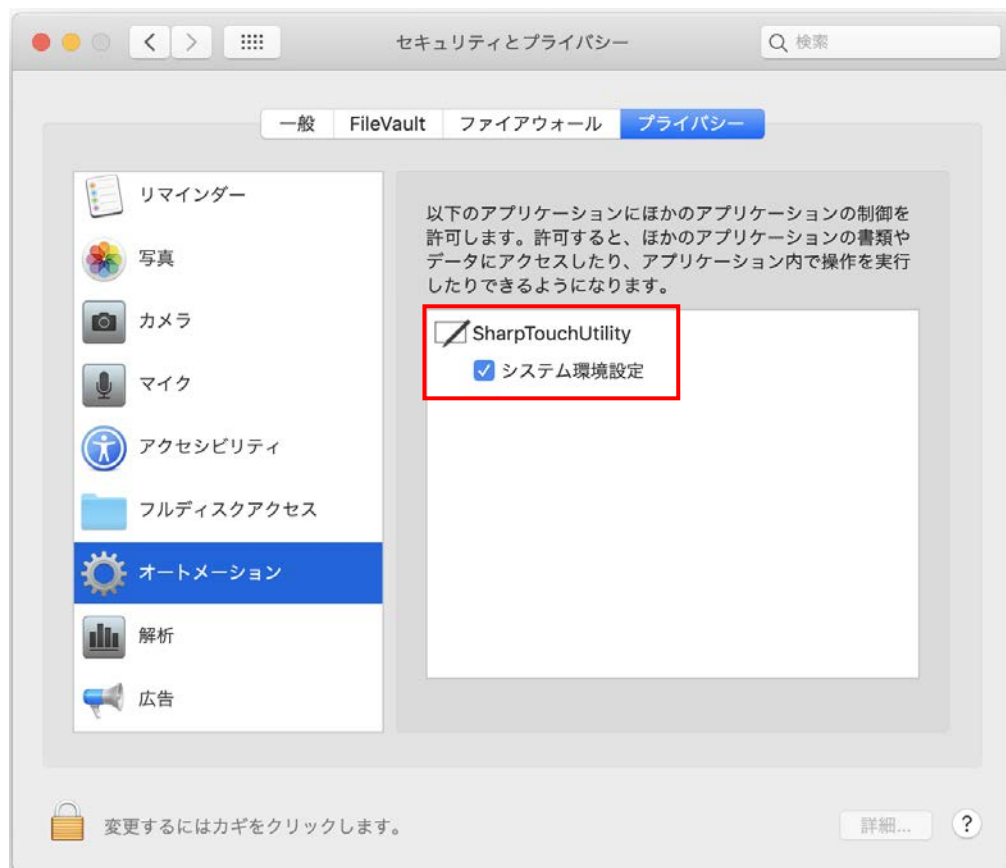


- ・ macOS10.14に 本ドライバーをインストールした後、メニューバーアイコンからメニューを操作しようとする、次のような システム環境設定の制御許可のメッセージが表示されます。



「OK」を選択して「SharpTouchUtility」のシステム環境設定へのアクセスを許可してください。

本メッセージは 繰返し表示されません。後から手動で許可する場合には「セキュリティとプライバシー」システム環境設定の「プライバシー」画面を開き、「オートメーション」を選択して「SharpTouchUtility」のチェックボックスをチェックしてください。



[制限事項]

- ・ 同時に他のディスプレイをMacに接続してご使用の場合には、本タッチパネルディスプレイを含めて2台以下でご使用ください。
- ・ マルチ画面に対応した機種は、PN-L803C / PN-L705H / PN-L805Hです。最大2台まで画面を接続することができます。
- ・ システム環境設定の「Ink」は、本タッチパネルディスプレイではご使用できません。
- ・ 下記[1]～[4]のように、動作が対になるジェスチャー操作については、片方の操作のチェックボックスがOFFになっている場合、もう片方の操作に影響を与える場合があります。

[1] 「親指と3本指で広げる（デスクトップを表示）」のチェックボックスがOFFの場合、（Launchpadを閉じる）の操作ができません。
（Launchpadを閉じる）についてはアイコン以外の領域をタップする事で機能を実行する事が可能です。

[2] 「親指と3本指でピンチ（Launchpadを開く）」のチェックボックスがOFFの場合、（デスクトップを閉じる）の操作ができません。
（デスクトップを閉じる）については画面縁の透過領域をタップする事で機能を実行する事が可能です。

[3]「3（4）本指で下にスワイプ（アプリケーションExposeの表示）」のチェックボックスがOFFの場合、（Mission Controlを閉じる）の操作ができません。

（Mission Controlを閉じる）については、画面をタップすることで機能を実行する事が可能です。

[4]「3（4）本指で上にスワイプ（Mission Controlの表示）」のチェックボックスがOFFの場合、（アプリケーションExposeを閉じる）の操作ができません。

（アプリケーションExposeを閉じる）については、画面をタップすることで機能を実行する事が可能です。

- ・スリープ状態からタッチディスプレイのタップ操作を用いて復帰する場合は、複数回のタップ操作を行ってください。
- ・コンピューター起動時やUSBケーブル接続時はタッチパネルに触らないでください。タッチパネルに触れると、正しく動作しない場合があります。その場合は、USBケーブルを接続し直してください。
- ・PN-L501C/PN-L401Cで使用する場合は、タッチディスプレイのイレーザ機能を「しない」に設定してください。
- ・画面に「インストールの残り時間：1分未満」と表示された場合でも、環境により時間がかかる場合があります。

* Apple、Mac、macOSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。

* インテルは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

* その他の会社名と製品名は、各社の国の商標または登録商標です。